

しゃきょう

No.127 2017 Mar

社会福祉法人 大磯町社会福祉協議会

〒255-0003

大磯町大磯1352番地の1

大磯町立福祉センターさざれ石内

電話 0463-61-9390

FAX 0463-61-7614

URL <http://www.oiso-shakyo.jp/>



しゃきょう

社協とは社会福祉協議会の略です

おいそ

地域センターまんてん

「まんてん」は介護予防の拠点をめざします！



「健康体操の様子」



▲「地域センターまんてん」

平成28年11月1日に「地域センターまんてん」がオープンして4か月になります。1階のフロアでは食事（カレーライス）をしながらお仲間と交流されている方や、お惣菜をお求めになる方などで賑やかになってきました。

2階フロアは、介護予防の健康体操、サークル活動（合唱の練習、俳句など）、会議などで利用されています。

これからも町民の皆さまの「居場所」としてぜひご利用ください。

平成28年度

共同募金運動 活動報告

（共同募金運動とは、赤い羽根共同募金と年末たすけあい募金のことです）



たくさんのご協力をいただき
ありがとうございました



平成28年10月1日から12月31日までを募金期間として共同募金運動を実施し、大磯町内では6,250,486円の寄付が集まりました。募金にご協力いただきました町民の方々、福祉施設、児童・生徒等の皆様に厚くお礼申し上げます。

赤い羽根共同募金の活用

皆様からいただいた寄付は、神奈川県共同募金会に全額送金し、県内の福祉施設・団体・作業所などの現場で役立てられます。

年末たすけあい募金の活用

町内で社会的援助を必要とする世帯などに配分されます。年末たすけあい募金の配分は、次ページの表でお知らせします。

平成28年度 共同募金集計表

平成29年3月3日現在 敬称略・単位：円

区 分	赤い羽根募金	年末たすけあい募金	合 計
高 麗	214,250	238,000	452,250
東 町	169,800	167,808	337,608
長 者 町	116,400	117,300	233,700
山 王 町	232,500	277,800	510,300
神 明 町	91,800	92,400	184,200
北 本 町	29,700	95,500	125,200
北 下 町	69,200	68,900	138,100
南 本 町	22,550	21,950	44,500
南 下 町	42,250	42,750	85,000
茶 屋 町	71,800	72,600	144,400
裡 道	12,000	20,000	32,000
台 町	261,549	335,557	597,106
西 小 磯 東	254,250	254,850	509,100
西 小 磯 西	130,700	133,850	264,550
中 丸	234,850	231,680	466,530
馬 場	275,700	275,700	551,400
国 府 新 宿	282,920	314,550	597,470
月 京	66,000	107,600	173,600
生 沢	99,400	99,400	198,800
寺 坂	27,000	20,000	47,000
虫 窪	20,000	25,000	45,000
黒 岩	17,000	17,000	34,000
西 久 保	16,200	16,200	32,400
石 神 台	164,550	165,405	329,955
地 区 合 計 (A)	2,922,369	3,211,800	6,134,169
障がい者作業所街頭募金	30,683		30,683
イベント募金	46,801		46,801
職域募金	8,800		8,800
町立小中学校	23,697		23,697
町内施設募金箱	2,958		2,958
自販機売上寄付	3,378		3,378
地 区 外 合 計 (B)	116,317		116,317
合 計 (A) + (B)	3,038,686	3,211,800	6,250,486

大磯小学校児童会会の皆さんからもあたたかい募金をいただきました。



平成 28 年度年末たすけあい募金の配分について

年末たすけあい募金	総額 3,211,800 円
-----------	----------------

(1) 世帯への配分

番号	区 分	件 数	配分単価 (円)	配分額合計 (円)
1	母子世帯	37	10,000	370,000
2	父子世帯	3	10,000	30,000
3	在宅高齢者等の介護者	113	10,000	1,130,000
4	在宅障がい者（児）等の介護者	33	10,000	330,000
5	その他特に援助を必要とする世帯又は個人	32	10,000	320,000
合 計 (A)		218		2,180,000

(2) 社会福祉施設への配分

ジョブコーチ大磯	1	50,000	50,000
ソーシャルファーム大磯みつばち	1	50,000	50,000
合 計 (B)	2		100,000

(3) 社協への配分

社協事業費 (C)	1	400,000	400,000
-----------	---	---------	---------

(4) その他

対象世帯募集チラシ印刷代 (D)	1	50,000	50,000
------------------	---	--------	--------

総合計 (A+B+C+D)	222		2,730,000
---------------	-----	--	-----------

年末たすけあい募金と配分金の差、481,800 円は 4 月に神奈川県共同募金会から大磯町社協へ地域福祉活動費として配分されます。

大磯町社協はこんな 事業を行っています

朝の子どもの居場所づくり事業

小学校の始業前に、学校施設などを利用して、子どもたちが安全・安心に過ごすことができる居場所を設け、子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境をつくれます。

保護者の方がお仕事などで、朝早く出かけてしまい、お子さんがひとりになってしまうご家庭の方、また地域の方や他学年のお子さんとの交流をさせてみたい方は、ぜひご利用ください。

放課後児童健全育成事業

大磯学童保育所

学童保育とは、お仕事などにより昼間保護者の方が家庭にいない児童に対し、放課後や学校休業時の長期休暇中などに、保護者の方に代わって行う保育を指します。

大磯学童保育所では、1年生から6年生までの児童が学年の枠を越えた交流の中で、ドッジボールやサッカー、手芸、ゲーム、かるた会等々、季節ごとの遊びや伝統的な遊びを楽しみながら、さまざまなことを学び、日々成長しています。



ファミリーサポートセンター事業

依頼会員と援助会員の相互の助け合いにより、ファミリーサポートセンター事業を行っています。



依頼会員とは：大磯町在住で、妊婦及び小学6年生までの児童の保護者。

援助会員とは：大磯町在住で、心身ともに健康な子育て経験のある20歳以上の方。

援助会員を募集しています。

大磯在住で子育て世代を助けていただける方を募集しております。援助活動は、有償ボランティアとなります。

☆援助内容☆

家事援助活動	保育援助活動
内容：買い物・簡単な食事の準備等	内容：お子さんの送迎や預かり
援助の対象：会員（妊婦）が産前産後（予定日の前後3か月）で休養が必要な時、会員が病気で療養が必要な時	援助の対象：会員のお子さんで、3か月から小学6年生までの児童
サポートにかかる料金：午前7時から午後8時（日曜、祝日を除く）1時間 700円 上記以外の時間と日曜、祝日 1時間 900円	

活動報告

「神奈川県生活支援サービス担い手養成研修」を開催しました

大磯町社協では、去る2月28日上記の研修会を開催いたしました。

今後、高齢化がどこまで進むのか、このままの状況でいたらどんなことが起こるのかを学んだのち、「この大磯では何が必要なのか」をグループで考えました。

今回の研修では町民の方、民生委員、サービス事業者、ケアマネージャー、ボランティア活動をされている方など、多くの分野から25名もご参加があり、実り多き研修となりました。



訪問介護（ヘルパー）事業

大磯ケアセンター訪問介護事業所

ホームヘルパーは、資格を持った訪問介護員が、要介護・要支援認定等を受けている利用者宅に定期的に訪問し、決められた時間の中で、利用者の生活の質を高め、「自立した生活」を目標に、よりよい生活を送れるよう支援します。

主なサービスは下記の通りです。

- ① 生活援助**
 - ・調理・買物・洗濯・掃除等 日常生活の援助。
- ② 身体介護**
 - ・食事介助・着替え・排泄・入浴・通院等 直接身体に関わる介助。
- ③ 相談援助**
 - ・生活上の相談・アドバイス等。

日常生活自立支援事業

おいそあんしんセンター

自分一人で契約や判断をすることが不安な高齢者、知的障害者、精神障害者等の預貯金の出し入れや通帳・印鑑の管理、併せて福祉サービス利用支援を行います。

ご利用の契約にあたっては、弁護士、医師、社会福祉の専門職、行政職員による審査会を通じて、支援を判断します。

住み慣れた地域で安心した生活がおくれるよう、あなたの暮らしを応援します。

たとえば、こんなことを支援しています！

- お金の支払いでいつも困ってしまう。
- 通帳、印鑑など大事なものを預ってほしい。

まずは、ご相談ください！

そこから手続きが開始します。

生活福祉基金貸付事業

低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯を対象に、生活の安定と経済的自立を目的として、下記のために利用できる資金貸付を行っています。

（貸付元：社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会）

ご利用にあたっては、所得制限や年齢制限等の条件と審査がありますので、詳細についてはお問い合わせください。

- 高校や大学へ進学のための学費
- 失業中の生活費
- 病気やけがの治療費
- 高齢者世帯向けの不動産を担保とした生活費など

デイサービス事業

大磯ケアセンターさざれ石

要介護・要支援の認定等を受けた方が利用出来る介護サービスです。施設内において入浴・食事・レクリエーション等のサービスが受けられ、利用者様の状態に応じて機能訓練・栄養マネジメント・口腔機能向上の各サービスが受けられます。

●サービス提供時間は
午前9時25分
から午後4時30分

相談及び見学をご希望される方は、お気軽にお問い合わせ下さい。



浴室

居宅介護支援（ケアプラン作成）事業

大磯社協ケアプランセンター （居宅介護支援事業所）のご紹介

居宅介護支援事業所とは介護保険の事業所で、要介護1から要介護5の方が在宅生活を安心して送っていただくために、ケアプランの作成、介護の相談を行うところです。

どうぞご利用ください。



お弁当事業

社協のお弁当はいかがですか？

～ご自宅へお届けします！～

大磯町社会福祉協議会では、一人暮らしの高齢者等を対象に、お弁当をお届けする事業を行っています。

お弁当はすべてボランティアの手作りです。

ご希望の方はどうぞお申し込みください。

- 対象 一人暮らしのご高齢の方など見守りとお弁当が必要な方ならどなたでも
- 費用 一食500円
- お届けは、
月曜日・木曜日・金曜日の夕食



お申し込み・お問い合わせは
☎（61）9390 大磯町社会福祉協議会

平成28年度新成人記念の
つどい実行委員会様より

カープスヤオマサ大磯様より

皆様からの心温まる善意、
ありがとうございます。

●ことぶきや薬局
(紙オムツ一式)

●ママ厨房(お菓子)
●カープスヤオマサ大磯
(食品)

【寄付物品】

●匿名
合計1件
総額2,000,000円

●大磯教会

●えぶろんの会
●大磯社交ダンス愛好会有志
●新成人記念のつどい実行委員会

●久保田酒店

●大磯教会

●えぶろんの会

●大磯社交ダンス愛好会有志

【寄付金】

(敬称略・順不同)

平成28年11月30日から平成29年3月2日までに次の方々から大磯町社協にご寄付をいただきました。福祉活動のために大切に使用させていただきます。

あ り が と う

配食サービス 協力員募集



場 所：町立福祉センターさざれ石

日 時：週1～3日(月・木・金)

①午後1時から午後4時(変更有)

②午後4時から午後5時

協力内容：①宅配弁当の調理

②ご利用者自宅へお弁当配達



お気軽にお問合せください！



地域福祉・一般事務員募集

地域福祉業務における一般事務員を募集します。在宅高齢者等への福祉サービス、配食サービスにおける配達業務、送迎車の運転もあります。

要 資 格：

●普通自動車免許(AT限定可)

●パソコン操作(エクセル・ワード)出来る方

勤務時間：9:30～17:30 土日祝日休み 週3日から

時 給：930円から 試用期間あり(3ヶ月)

連 絡 先：大磯町社会福祉協議会事務局

電話0463-61-9390

大磯学童保育 指導員募集



給与・勤務条件は社協規定による詳細については、社協事務局までお問合せください。

大磯ケアセンターさざれ石 デイサービス看護師の募集

資格：正又は准看護師

内容：介護および体調管理・健康管理等

時間：①8時30分から17時15分 ②8時30分から13時

③13時から17時15分

給料：時給1,600～1,800円(ただし、3カ月間の研修期間有)

勤務：月曜から金曜の間のシフト制で週1日から4日

募集期間：随時受付けています。

ケアプランナー募集

大磯町地域包括支援センターで大磯町内の要支援1・2の認定を受けた方のマネジメント及び給付管理をします。

要 資 格：

●介護支援専門員又は社会福祉士又は看護師

●普通自動車免許(AT限定可)

※介護支援専門員(ケアマネジャー)としての実務経験があれば尚可。

勤務時間：8:30～17:15 土日休み 週3日から

時 給：1,200円から 試用期間あり(1～3ヶ月)

連 絡 先：大磯町地域包括支援センター ☎0463-61-9966

編集後記

暖かな春の足音がきこえてくる季節となりました。今回も皆さまの笑顔をお届けすることができましたでしょうか。

大磯町社協は、これからも小さな子供たちから高齢者の方まで、安心して暮らせる地域づくりを地域の皆さまとともにつくっていきたくと考えています。

楽しい紙面づくりのため、皆さまの意見をお待ちしております。